

OPTION新装快進撃記念特集
走り大好き派の 本音実況ナマ報告

オレ達

「こんなクルマに 乗りたい!」

ドキ
ドキ♡

もう、ありきたりじゃ〜満足しない、
新世代のクルマ作りは、本音で勝負だ!

★走り屋読者の
“ホントに乗りたいクルマ”Best5

1位	スカイラインGT-R (次期R33GT-Rも含む)	105票
2位	RX-7 (1B/RX-7、FC、FD)	61票
3位	外車 (ポルシェ、ベンツ、フェラーリ、BMW、その他)	43票
4位	シルビア (S13、180SX、ニューシルビア)	40票
5位	スープラ (初代スープラ、旧スープラ、ニュースープラ)	38票

※OPT編C部調べ。過去1年間の巻末モニターアンケート・プレゼント応募ハガキの中から、500選をサンプルピックアップし、「今一番興味あるクルマ」欄の車種をランキングデータとした。

さすが、というか何というか、OPTの読者様はやはりGT-Rがどうしよ〜もなく好き。乗りたいクルマのナンバー1の栄冠に輝く。そして次はFD、FCを中心とするRX-7が2位でランキングイン。3位にやっと外車(車種いろいろ含む)ということで、いかにGT-RやRX-7が、そしてシルビア、スープラが走り屋にとって偉大であるかが分かる。続いて6位にNSX(31票)、7位にフェアレディZ(Z30、31、32)(29票)、8位ユーノスロードスター(1600、1800)(27票)、9位にMR2(AW11&SW20)(23票)と続き、すべて走り屋系のクルマで、チューニングカーのベースとして大活躍している車両ばかりなのだ。ちなみに、その他の車種は100票以上になり、多岐にわたっている。

第30回東京
モーターショー VS
'94東京
オートサロン
VS プレヴェュー

走り屋の
全開ステージ

3本立て広域マルチ調査決行!

走り、快適、コーディネート、環境、スタイル、マネー、燃費、クルマのイキとチョイスの条件は千差万別イロイロだけど、何が流れるか、どーやっちゃうか、気になる新時代チューンのトレンドをチェッパ。キョーカイのスペシャル・イベント、東京モーターショーに、もう今からワクワク東京オートサロン、そして、スダフリ派も熱い話題のレース・イン。期待も興奮もドッキドキ、アイデアも趣味嗜好も、なんでもアリアリの未来派コンセプトには、本音チューンで速攻だ。オレ達やっぱり「こんなクルマに乗りたい」大特集、本音実況ナマ中継。メーカーも、チューナーも、走り屋も、ただの走り好きも、やっぱり魅力興奮100%、オレ流の究極の1台を目指せ!

